



## 1. マーケット・レート

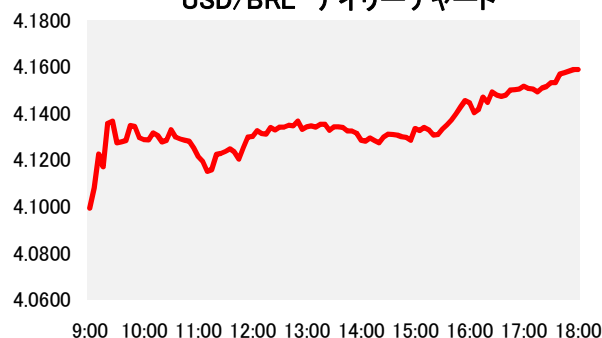
			8月28日	8月29日	8月30日	8月31日	9月3日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.1370	4.1060	4.1500	4.0550	4.1590	+0.1040
	BRL/JPY	Spot	26.880	27.200	26.74	27.40	26.71	-0.69
	EUR/USD	Spot	1.1697	1.1707	1.1668	1.1602	1.1620	+0.0018
	USD/JPY	Spot	111.19	111.69	110.99	111.07	111.05	-0.02
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	7.188	7.173	7.361	7.339	7.410	+0.071
	Future	1Year(p.a.)	8.049	8.002	8.310	8.246	8.138	-0.108
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.855	3.756	4.024	3.844	3.962	+0.118
	USD	1Year(p.a.)	4.463	4.374	4.570	4.462	4.547	+0.085
株式	Bovespa指数		77,473.19	78,388.81	76,404.13	76,677.56	76,192.75	-484.81
CDS	CDS Brazil 5y		291.00	293.30	301.39	302.12	305.53	+3.41
商品	CRB指数		191.712	192.957	192.805	192.955	休場	+0.15

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

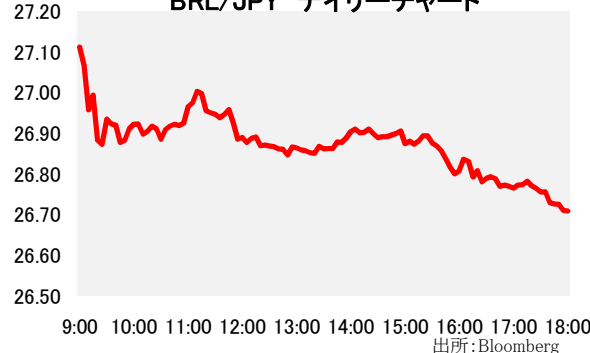
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.06%	0.07%	0.10%
マーケット・ブラジルPMI製造業	--	51.1	50.5
CNI設備稼働率(季調済)	--	77.3%	76.7%
貿易収支(月次)	\$4000m	\$3775m	\$4227m
総輸出	\$20700m	\$22552m	\$22870m
総輸入	\$16610m	\$18777m	\$18643m
自動車販売台数	--	248638	217506

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

なし
----

## 4. トピックス

- 本日のレアルは4.0580で寄り付いた。大統領選挙に関して、ルラ元大統領が立候補できなくても選挙活動には参加できるとの報道を受けて、労働者党(PT)の候補が支持率を伸ばす可能性が示唆されるとレアルは寄り付き直後より急落。朝方より4.13台まで下落したレアルは、午後にかけて同水準近辺を揉み合った。引けにかけては、通商問題等を背景とした国外市場でのリスクオフが継続する中、レアルはじりじりと下落。結局日中安値4.1590でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計(週次)では、2018年の経済成長率予想が1.47%から1.44%へ下方修正された一方、2019年は2.50%で据え置かれた。インフレ率予想は2018年が4.17%から4.16%へ、2019年が4.12%から4.11%へそれぞれ下方修正された。年末の為替レートは2018年が3.75から3.80へレアル安方向に修正され、2019年は3.70で据え置かれた。
- 本日、伯中銀は既存ポジション2.4億ドルのロールオーバー以外に追加のドル売りスワップ入札を実施しなかった。
- 31日、ルラ元大統領の大統領選出馬の可否に関する高等選挙裁判所判断がなされ、賛成6人、反対1人で同氏の立候補を認めない判断が下された。但し、選挙活動には参加できることから、引き続き同氏及び労働者党の動向には注視する必要がある。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとは思われ情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませ。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。